年間授業計画

八王子北 高等学校 令和５年度（１学年用） 教科 地理歴史科　　科目 歴史総合

教　科：地理歴史科　　科　目：歴史総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　A　組～　E　組

教科担当者：（　A組：　　）　（　B組：　　）　（　C組：　　）　（　D組：　　）　（　E組：　　）

使用教科書：（ 明解 歴史総合　　）

教科　地理歴史の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深める。

【思考力、判断力、表現力等】世界の人々の生活・文化に関する歴史的また地域的特色と共通の課題に着目し，考察し、説明，議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】国際社会に主体的に生き平和で民主的な国家・社会を希求するための必要な自覚と資質を育む

科目　歴史総合の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日本と世界の歴史的展開を理解している。また、資料や情報の整理や読み取りができている	歴史に関わる事象の意味、意義について多面的な視点で考察し、またそれらを自分の言葉で説明できる	歴史に関わる諸事象について、自ら興味・関心を見出し、問立てしている。また、社会の形成者として他者と協働し、課題を主体的に解決しようとしている

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・私たちの身近にあるものには，どのような歴史や世界との結び付きがあるのか考える。 ・私たちは過去の状況をどのようにして知り，伝えてきたのか理解する。	・指導事項／ １部　第１編１章　歴史と私たち ２章　歴史の特質と資料 ２部　序章　近代化への問い ・教材／教科書、資料集、ワークシート ・一人１台端末の活用　等	①身の回りの事象と世界の歴史がつながっていることを理解している。 ②③絵画・史料・数値など歴史における史資料の重要性と，事実と解釈を分けて読みとるなどの正しい読み解き方について理解している。	○	○	○	2
	・18世紀の日本やアジア，ヨーロッパは，それぞれどのように結び付いていたのか、資料を読み取り、みずからの言葉で表現する。 ・欧米で起こった市民革命・産業革命により，社会はどのように変化したのか考察し、現代社会への影響や課題を追究する。	・指導事項／１章　江戸時代の日本と結び付く世界、２章　欧米諸国における近代化 ・教材／教科書、資料集、ワークシート ・一人１台端末の活用　等	①18世紀のアジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易と，日本への影響について，資料を読み取り，理解している。 ②「大航海時代」から「世界の一体化」へ至る交易の意義と地域の変容について考察し，みずからの言葉で表現している ①市民社会と国民国家の形成，資本主義社会と国際分業体制確立の経緯について，資料を読み取り，理解している。 ②③市民革命および産業革命の経緯から，諸改革の意義と現代社会との関わりを考察し，みずからの言葉で表現している。 ③市民革命や産業革命が，現代社会に与えた影響と課題について，追究しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	・近代化が進むなかで，欧米諸国はどのような国家を形成していったのか、資料を読み取り理解し、現代社会への影響を考察する。 ・近代化した欧米諸国の進出に，アジア諸国や日本はどのように対応したのか、資料を。読み取り理解する ・日本や東アジア諸国は，近代化を通じてどのように変化していったのか考察し、みずからの言葉で表現している。	・指導事項／ ３章　近代化の進展と国民国家形成 ４章　アジア諸国の動揺と日本の開国 ５章　近代化が進む日本と東アジア ・教材／教科書、資料集、ワークシート ・一人１台端末の活用　等	①国民国家の展開と帝国主義による世界分割や移民の状況について資料を読み取り，理解している。 ②③国民国家の形成・発展による対外戦争や差別・抑圧，帝国主義が人類に与えた変化について考察し，みずからの言葉で表現している。 ③国民国家や帝国主義政策が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。 ①明治維新とその後の日本の変化やアジア諸国の変容について資料を読み取り，理解している。 ②明治維新の歴史的な意義について，現代の日本への影響と関連付けて考察し，みずからの言葉で表現している。 ③明治維新やアジア諸国の変容が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	○	○	○	7
				○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
2学期	・「国際秩序の変化や大衆化」について考察する。 ・第一次世界大戦は，日本を含む世界の人々にとってどのような戦争になったのか、資料を読み取る技能を身に付ける。また戦争が与えた現代社会への影響と課題を考察し、みずからの言葉で表現する。	・指導事項／ ３部　国際秩序の変化や大衆化と私たち 序章　国際秩序の変化や大衆化への問い １章　第一次世界大戦と日本の対応 ２章　国際協調と大衆社会の広がり	①国際秩序の変化や大衆化に関する複数の資料を分析し，そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身に付けている。 ①国際関係の視点を軸に，第一次世界大戦の経緯と，参戦各国の社会の変化について，資料を読み取り，理解している。 ②第一次世界大戦の総力戦体制下において，列強および植民地や従属地域の人々がそれぞれどのような目的で戦争に協力したのかについて考察し，みずからの言葉で表現している。 ③勢力均衡に基づく国際秩序と大衆の戦争参加が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	・大衆がどのようにして戦争を導いてしまったのか、第二次世界大戦の経緯を資料から読み取り考察し,みずからの言葉で表現する ・第二次世界大戦による国際秩序の変化と冷戦の構造について理解し，現代社会に与えた影響と課題を考察・追究する。	・指導事項／ ３章　日本の行方と第二次世界大戦 ４章　再出発する世界と日本 ・教材／教科書、資料集、ワークシート ・一人１台端末の活用　等	①世界恐慌から第二次世界大戦の終戦に至る経緯について，大衆とマスメディアの関わりに着目し、資料を読み取っている。 ②ファシズム体制の形成から終戦に至るまで，大衆がなぜ戦争に協力していったか考察し，みずからの言葉で表現している。 ③世界恐慌後の各国の政治的判断と，大衆の戦争協力が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。 ①冷戦構造の形成と，国連を中心とする平和へ向けた国際秩序について，日本と関連付けて、与えられた資料を読み取り，理解している。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
3学期	・冷戦下において，日本や世界の国々はどのような選択をしたのか資料から読み取り、またその影響と課題を考察・追究する。	・指導事項／ ４部　グローバル化と私たち １章　冷戦で揺れる世界と日本 ２章　多極化する世界 ３章　グローバル化のなかの世界と日本	①冷戦下の各国の選択と経済成長について，資料を読み取り，理解している。 ②③冷戦下における各国の政治的・経済的選択が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	○	○	○	7
	・冷戦後のグローバル化は，世界をどのように変えたか比較・考察し、その影響と課題について追究する。	・教材／教科書、資料集、ワークシート	②グローバル化の進展や地域統合，ナショナリズム強化について各地域を比較・考察し，その特質や問題点を表現している。 ③冷戦の終結とグローバル化の進展が，現代社会に与えた影響と課題について追究しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
							合計 70